



群れるサギとカワウ



## 多摩川を賑わす 冬鳥たち

多摩川は、普段見られる野鳥に加え、冬に見られる野鳥（冬鳥または、この辺では冬場中心の漂鳥）が加わり、いっそう賑やかになります。川周辺の草むらや木々には、冬の小鳥類が姿を見せてくれます。派手で綺麗な鳥、地味でも可愛い鳥、特徴をもった鳥など、いろんな野鳥が動き回る様子や、採餌する姿で楽しませてくれます。

また、冬鳥のカモ類も多数到来し、水面や中州などが賑やかになります。更に、小型のカモメ・ユリカモメも多数集まり、カワウやサギ類に加わって、入り乱れての派手な魚漁が行われます。総勢100羽を超える鳥が集結して、漁をする光景が見られることもあります。

### 見ることができる鳥

- ・小鳥類：ベニマシコ、ジョウビタキ、カシラダカ、マヒワ、アオジなど
  - ・カモ類：コガモ、ヒドリガモ、マガモ、オナガガモ、オカヨシガモなど
  - ・その他：ユリカモメ、セグロカモメ、バンなど
- (これらは、留鳥を除く主な鳥のみです。他にも色々見られます)

## かわさき多摩川博 シンポジウム 2014

平成27年 1月30日 金

18:00～20:30

多摩市民館 3階大会議室

主催：NPO法人多摩川エコミュージアム 川崎市

申込不要・入場無料

先着100名様に魅力満載「多摩川大発見」を贈呈します。

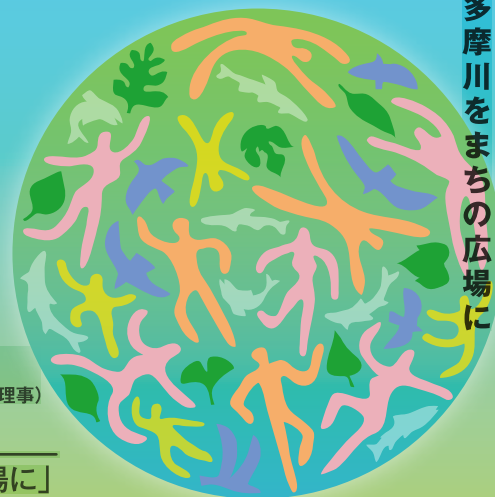
基調講演

山道 省三氏

(NPO法人多摩川センター代表理事)

パネルディスカッション

「多摩川をまちの広場に」



多摩川をまちの広場に

人をつなげる森と川

